

認知症の予防・共生

普及啓発・本人発信支援

誰もが認知症についての正しい知識を持ち、理解を深めることで、生活の中で認知症の方やその介護者を手助けできるよう、サポーター養成講座や認知症講演会等を行っています。



認知症サポーター養成講座

- * 認知症サポーター養成講座 (49ページ)
- * 認知症キャラバン・メイト (49ページ)
- * 認知症講演会・認知症介護教室 (48ページ)



認知症サポーターキャラバン
マスコットキャラクター ロバ隊長

認知症の方やその介護

予防

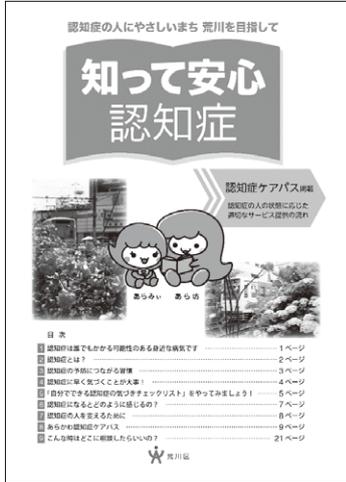
「予防」とは「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる・認知症になっても進行を緩やかにする」という意味です。

- * 認知症予防教室 (52ページ)
- * 荒川ころばん体操 (41ページ)
- * ふれあい粋・活サロン (36ページ)
- * 自分でできる認知症の気づき
チェックリスト (50ページ)



認知症予防教室

認知症は高齢になるにつれその割合は増加し、65歳以上の高齢者のうち、認知症を発症している人の割合は推計で15%、85歳以上に限ると55%以上となり、超高齢社会では認知症は誰でもなりうる病気です。認知症に関する正しい知識と理解を深めることで、認知症があってもなくても、全ての人が同じ社会で共に生きる地域づくりを進めていきます。



知って安心認知症

医療・ケア・介護サービス 介護者への支援

本人や家族等が「もの忘れが多くなった?」「認知症かもしれない…」と気づいたり、不安に思った時に、速やかに適切な機関に相談できる体制づくりを行っています。

- *ものわすれ相談 (52,53ページ)
- *認知症・うつ専門相談 (52ページ)
- *地域包括支援センター (20ページ)
- *オレンジカフェ (認知症カフェ) (49,53ページ)
- *荒川区版ケアパス掲載冊子
「知って安心認知症」の作成・配付

者を支える地域づくり

認知症のバリアフリーの推進 若年性認知症の人への支援 社会参加支援



オレンジカフェ

認知症になっても、その人らしく暮らし続けたいという「認知症バリアフリー」の推進や成年後見人制度の普及、若年性認知症の方の相談窓口等の情報提供を行っています。

- *成年後見制度の紹介 (86ページ)
- *消費者被害防止 (26ページ)
- *若年性認知症の相談窓口の紹介
東京都若年性認知症総合支援センター
電話：03-3713-8205